



VOL.
10
2018 WINTER



VIVA防災

Magazine style paper Toward Disaster

発行 / TSP太陽株式会社



防災最前線 interview

「パナソニックスタジアム吹田」が実践する危機管理の取り組み

[吹田市 / 株式会社ガンバ大阪]

強さに特化した防災備蓄倉庫
備蓄基地から防災ステーションへ
[ユアサマクロス株式会社]

日本の国際消防救助隊 (IRT) が
メキシコ地震災害現場で救助活動を行う
[東京消防庁]

防災eye's 働く女性シリーズ [医療の現場]
[順天堂大学医学部附属練馬病院]

INDEX

PHOTO: パナソニックスタジアム吹田 [防災最前線より]

01

防災最前線
interview

地域の防災拠点

「パナソニックスタジアム吹田」が
実践する危機管理の取り組み

大阪府北部に位置する「パナソニックスタジアム吹田」（吹田市千里万博公園内）は、地域の防災拠点としての機能を持ち、スタジアム内に設けた備蓄倉庫で食料や毛布等を保管しています。収容人数4万人を誇る大型スポーツ施設が実践する危機管理の取り組みを、吹田市総務部危機管理室の皆さんに取材しました（文中敬称略）。

地域の防災拠点であり、
物流のハブを担う好立地な
地域密着型のスタジアム

スタジアムの概要について

「パナソニックスタジアム吹田」は、プロサッカーのJリーグに加盟するガンバ大阪の新スタジアムとして、2015年9月末に竣工されました。施設の建設費は「スタジアム建設募金団体」が、3万人以上の個人と700社以上の企業から募金を集め、加えて公的助成金を活用することで、総工費約140億円を

捻出。驚異的なローコスト化によって完成したこのスタジアムは、各方面から大きな注目を集めました。

防災面の整備については計画当初から、「スタジアム建設募金団体」と地元・吹田市が【災害時における地域の防災拠点としての機能をもつ】という視点で協議を重ね、非常時における運用を締結しました。なお、完成したスタジアムは公共施設として吹田市へ寄贈され、(株)ガンバ大阪が維持管理を行っています。今号ではスタジアムと吹田市の危機管理の取り組みについて、吹田市総務部危機管理室の皆さんに聞きました。



吹田市総務部危機管理室の皆さん（所属は2017年12月22日の取材時）

防災・国民保護担当 主査

柴野 将行さん

防災・国民保護担当 係員

村中 亮平さん

防災・国民保護担当 主幹

有吉 恭子さん

▶スタジアムの防災では何を大切にされていますか？

村中 第一に考えたのは、スタジアムを【吹田市における物資の備蓄拠点】にする、ということでした。そこで、スタジアムの観客スタンド下部にあたるスペースを、備蓄物資の保管場所として活用し、飲食物・毛布・マスク・トイレットペーパーなどを保管しています。

なお、この保管場所は、スタジアムの外周路から出入りがしやすく、車両がすぐ近くまで進入可能なため、物資の運び出しがスムーズに行えます。また災害時には全国から支援物資が届くことを想定し、駐車スペースを【救援物資の配送センター】に活用する計画です。

有吉 物資の備蓄を考えると、例えば学校の3階の空き教室や建物の奥の方へ備蓄品をうず高く積んでしまうと、地震発生時には、物資を取り出すにも大変な危険が伴います。備蓄拠点から各避難所へ、物資を安全かつ確実に届けるためにも、搬出入の簡便さと車両動線の確保は、本当に重要なことだと思います。スタジアムでも課題はまだありますが、基本的な部分は実現できたと考えています。

▶スタジアム内の施設の活用方法は？

村中 メディアスペースは、非常用電源やインターネット環境などを完備して、万が一、吹田市が予定していた災害対策本部が使えなくなった時は、スタジアムがこのサブ機能

パナソニックスタジアム吹田

所在地 大阪府吹田市千里万博公園3-3

収容人数 4万人収容のサッカー専用スタジアムであり、国際試合も可能

建築主 スタジアム建設募金団体

竣工 2015年9月30日

総工費 約140億円（寄付金および助成金にて調達）

施設特徴 スタジアム内に災害用備蓄倉庫を備え、万が一の際には一時避難所や災害対策本部のサブ機能を担うことを想定。LED照明や太陽光、雨水を活用したエコロジー仕様のスタジアムでもある。

愛称 ネーミングライツにより、2018年から愛称が「Panasonic Stadium Suita」（パナソニックスタジアム吹田）に決まる。

指定管理 株式会社ガンバ大阪



▶パナソニックスタジアム吹田の全景。観客席スタンドとピッチの距離が、最短でわずか7mと近く、迫力満点の観戦シーンがサッカーファンから熱い人気を集めている



▶スタジアムの備蓄倉庫は全体で約600㎡。飲食物・毛布・マスク・トイレットペーパーなどを保管し、ここから各避難所へ搬出される



▶選手たちは備蓄倉庫を通過してピッチへ向かう



▶車椅子でも利用できる、手すり付きの災害用簡易トイレは、とても大きく重量がある。見学者からは「こういうものも備えてくれているんだ」との感想が寄せられている

を果たせるよう体制を整えています。

柴野 サブ機能をもつということは、スタジアムがある万博広場周辺が、立地的に重要な場所であるということなんです。具体的には、すぐそばに名神高速道路・中国自動車道・近畿自動車道が接続する吹田ジャンクションがあり、また大阪国際空港（伊丹空港）へも近いことから、吹田市は陸・空の利便性に優れた交通の要衝である、という特性をもっているんです。

有吉 そうした地の利もあって、吹田市だけでなく、大阪府でも、この近くに備蓄倉庫を置いていますよね。

柴野 そうです。万博公園の一面を【大阪府北部広域防災拠点】と定め、備蓄倉庫を配備しています。そして隣接する「万博記念競技場」と「万博記念公園運動場」は、災害時に活動広場となり、東駐車場を臨時ヘリポートに活用する計画です。大規模な災害が発

生した場合、人・モノ・車両が集まる万博広場やスタジアム一帯は、大阪府の広域防災、そして吹田市の地域防災においても非常に重要な場所であり、物流のハブを担っているのです。

▶危機管理では何を実践されていますか？

村中 このスタジアムは4万人の観客が収容でき、国際試合も開催できるスペックをもっていますから、テロなどの緊急対処事案が発生することも想定されます。そのため試合が開催される日は、消防現地進駐警備隊および警察特別警戒要員が場内に待機し、万が一の事態に備えています。来場者の安全確保、そして避難誘導を含めた対応を行うことを第一と考え、吹田市では毎年1月と9月に防災訓練を行い、関係機関との連携を強化しています。

また2018年1月26日には、吹田市において国民保護の実動訓練を実施いたしました。

▶施設自体の耐震や避難路など、減災のために取り組まれていることはありますか？

村中 観客席を覆う屋根とスタジアム本体の間に「免震装置」を設置しており、地震時に屋根の揺れを減らして落下を防ぐとともに、建物と屋根が別の動きをして、倒れにくい構造になっています。またスタンドの大型ビジョンは、自動火災報知設備や非常放送設備と連動しており、災害発生時には火災エリアや避難経路を大きく映し出すようになっています。

なおこのスタジアムは災害対策拠点として活用できるよう、非常時には隣接する大型複合施設のエキスポシティから、電力供給を受ける体制になっています。



⚡小箱4つに筋交いを入れて補強し、それを大箱に詰めて1セットに。これを2×3列に並べ、上から段ボールシートを敷けば段ボールベッドが完成。なお、段ボールベッドは備蓄品ではない



⚡ダンボールベッド(関西大学シンポジウムでの様子)



⚡吹田市の小学生にとって大切な思い出になるであろう、【市民ふれあい事業 夢と希望を広げる出会い～未来への備え～ inスタジアム】のひとコマ



⚡主幹 有吉恭子さん

備えることの大切さを熱意をもって市民に語る！ 防災出前講座を精力的に実施

▶危機管理室の皆さんは、日ごろどのような活動をされていますか？

有吉 市民の皆さんを対象にした【防災出前講座】を年間約100回行っています。小さな子育てサロンから何百人も集まる大きな講演会まで、規模はさまざまですが、私たちは常に同じ熱意をもってお話しするというスタンスです。以前、クラシックのコンサート会場へお邪魔したこともありましたね(笑)。

村中 はい、あのときは演奏者の方たちが次の準備をしている幕間で、防災の話をしていただきました。私たち行政は、災害が発生すると「公助」の役割を果たすこととなりますが、決して行政任せにならないよう、自分の命を守る「自助」や、周囲の人を助ける「共助」や「互助」の大切さを、出前講座でしっかりお伝えできるよう心掛けています。

柴野 実際の講座では最初に災害現場の映像をお見せしています。そして自分は今、大変な状況のなかにいるというイメージをもっていただき、そこでどう対処するのか、考える力を養っていただきたいと思っています。

有吉 そう、災害をリアルにイメージして、自分ごととして捉えてほしい！このことを大事なメッセージとしてお伝えしています。

その一環として講座のひとつ【サッカースタジアムのバックヤードで学ぶ防災】では、市民の皆さんにスタジアムの備蓄倉庫を公開して、現場で段ボールベッドや災害用簡易トイレの組み立てを体験していただきます。

また、市立小学校の4年生が対象の学習【市民ふれあい事業 夢と希望を広げる出会い～未来への備え～ inスタジアム】(主催：吹田市・吹田市教育委員会)では、子供たちがスタジアムのピッチに立ってガンバ大阪のコーチによるレッスンの後に、同じく

備蓄倉庫で段ボールベッドの組み立て体験を行っています。

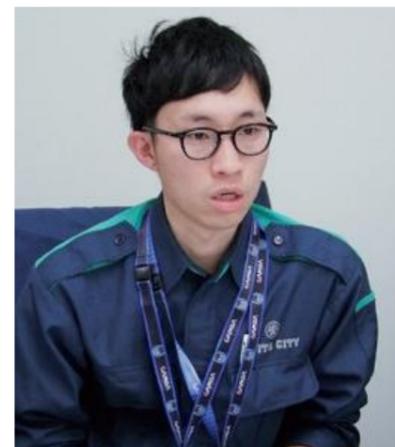
大人と子どもが市の防災体制を楽しく学ぶ、体験型のこうしたコンテンツは、スタジアムをもつサッカーの街・吹田市だからこそ、実現できたものだと思いますね。

柴野 そうですね。皆さんが自分の手を動かして段ボールベッドを作った実体験は、防災意識の啓発に必ずつながり、備える心を育むものだと私たちは信じています。

村中 スタジアム内の備蓄品を目の当たりにすると、物量の迫りに驚かれる人も多くいらっしゃいますね。この備蓄量は、大阪府を南北に貫く活断層の「上町断層帯」で、甚大な地震が発生した場合の市内における避難生活者数、5万2134人を基準にした



⚡主査 柴野将行さん



⚡防災・国民保護担当 係員 村中亮平さん

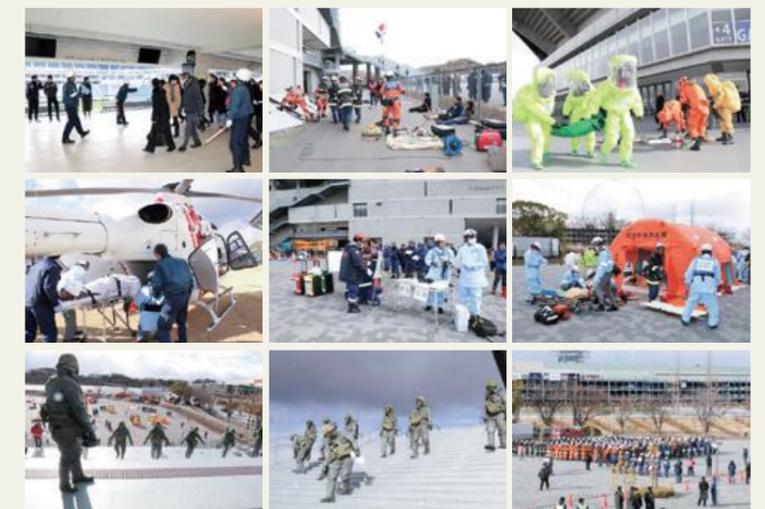
備蓄計画になっているんです(吹田市の人口総数：約37万人/2017年11月現在)。

柴野 現実的にはスタジアムに毛布5000～6000枚を保管するだけで、ひとつの備蓄スペースが満杯になってしまうのです。私たちは市民の皆さんに備蓄倉庫を見学していただくなかで、備蓄スペースがこれしかない、という状況を率直にお伝えして、“行政も精一杯頑張りますから、皆さんも自助努力のなかで、ご家庭で物資の備えをもってください”とお話しています。

有吉 備蓄物資や物流の整備は、吹田市のなかでまだまだ発展させて行かなければならない課題です。今後も地域の皆さんのご協力を頂戴しながら、災害、そして有事の際に備えて参ります。

吹田市が国民保護の実動訓練を実施！

吹田市では1月26日に国民保護の実動訓練が実施されました。これはアジア初となる「ラグビーワールドカップ2019日本大会」の試合当日に、パナソニックスタジアム吹田においてもサッカーの試合が行われ、スタジアム内で化学剤や爆発物を用いたテロが発生したという想定のもと、緊急事態に対処した訓練です。当日は吹田市職員をはじめ、警察・消防・自衛隊・医療機関など、27機関約600名が参加し、大きな成果を挙げました。また2月13日には大阪府主導で国民保護の図上訓練が実施されました。



⚡大阪府からの全面バックアップを得て行われた、吹田市国民保護共同実動訓練の様子

02 | 防災REPORT

強さに特化した防災備蓄倉庫 備蓄基地から防災ステーションへ

ユアサ商事グループの一員であるユアサマクロス(株)は防災備蓄倉庫の開発・製造をしており、現在はその機能が高く評価され、新潟や東北の被災地で数多く配備されるようになりました。そして今後は製品にオプションを追加することで、防災ステーションに二次活用されることを目指しています。倉庫の特徴と備蓄の大切さを、本社営業部の秋池尚文さんと佐藤裕也さんに聞きます。

最も便利で目立つ社屋の入口横 に防災備蓄倉庫を堂々と配備

埼玉県鴻巣市に本社を置くユアサマクロス(株)を訪れたとき、まず目を引いたのが、入口横に置かれた自社製品の防災備蓄倉庫です。社名入りの倉庫がいかにも頑丈そうで、目の前を走る国道17号からも見える位置にあるため、倉庫の放つ力強い存在感が会社のPRに一役買っているように感じました。1991年に設立された同社は、もともとユニットハウスのレンタルと、イベント現場の設営などを主軸に成長してきましたが、防災備蓄倉庫がほしいというお客様の要望を受け、約13年前から製品開発を始めました。営業部課長の秋池尚文さんに詳細を聞きます。



◆本社の入口横に配備した防災備蓄倉庫は2坪タイプ。BCPとしてバックアップ用の蓄電池も備えている

「防災備蓄倉庫を開発するにあたって市場調査をすると、“防災備蓄倉庫はこうあるべきだ”という定義が存在せず、組立式物置などに【防災備蓄倉庫】と表記すれば、それなりのモノになっている状況でした。その一方で、ステンレスやアルミニウム素材の倉庫は、サビにくいメリットがありましたが、価格帯はどうしても高くなる傾向なのです。大別すると世の中にそうした2つのタイプの倉庫が存在するなか、では当社が目指す倉庫はどういうものになるのか？製品力を高めるには何が必要か？を考え、深めて行ったのが製品開発の原点でした。そしてコンテナハウスの設計・製造に強いメーカーの協力を得て、堅牢で安心性の高い【防災備蓄倉庫YMFシリーズ】が完成したのです。

なお当社は、大手総合商社ユアサ商事(東京都千代田区神田)のグループ会社であり、製品のハード面だけでなく、防災訓練や講習



◆受注生産の防災備蓄倉庫。密閉性が高くホコリや砂が入りにくく、また断熱性にも優れているので、内部は外気より2~8度温かい。間口は約2mと広いので備蓄品が出し入れしやすく、オプションで着脱式のスロープを設置すれば台車の稼働もスムーズ

会などソフト面のコンテンツも様々にコーディネートできるため、そうしたグループ企業の総合力をもって販路を広げ、防災事業を育てることができました。

何より大切にしたい堅牢性が 被災地で求められていた機能

ユアサマクロスが開発した【防災備蓄倉庫YMFシリーズ】の1番の強みは、その**堅牢性**といえるでしょう。外壁は腐食に強く、汚れが付きにくいガルバニウム鋼板を採用。倉庫の骨格は軽量鉄骨ラーメン構造のため、積雪1m以上の加重に耐えることができ、壁は高い**断熱性**もキープしています。また扉は上部にレールを敷いて吊り下げるハンガー式引き戸のため、地盤沈下等で倉庫に傾きが生じた場合も、扉が歪まずスムーズな**開閉性**が保てます。さらに倉庫を

4tユニック車で運搬・設置することができ、1時間程度で設置できる**機動性**も大きな特徴です。

「2007年に起きた新潟の中越沖地震の後に、弊社の倉庫を約300棟納入させて頂いたのですが、現地では設置作業をしている時に被災者の方から、以前置いてあった組み立て式の倉庫が地震によって型が歪み、扉が開かずに備蓄倉庫として機能しなかった、という話を聞きました。新たに配備するなら頑丈な倉庫だと考え、当社製品の堅牢性を評価して選んでくださったことがわかったのです。その後は日本赤十字社の採用によって、東日本大震災関連の現場へも約430棟納入され、直近では愛知の大手企業の生産工場に20棟納入し、製品の認知度が全国へ広がっている手応えを感じています。」

備蓄品を放出した後の倉庫を 防災ステーションとして二次活用

東日本大震災以降、備蓄の重要性は大きく注目され、東京都は2013年に施行した「帰宅困難者対策条例」のなかで、事業所においては一斉帰宅を抑制し、従業員が施設内に留まれるよう、3日分の水・食糧・その他必要な物資の備蓄が努力義務であると謳っています。ユアサマクロスの入口横にあった倉庫にも「社員分の水と食糧に加え、近隣15世帯分の備蓄もあるので、有事の際は当社に集まり、物資を分け合えば数日間はしのげる」と、営業部の佐藤裕也さんは説明します。

interviewee



営業部 課長
防災士 秋池尚文さん

営業部
防災士 佐藤裕也さん

そして防災備蓄倉庫から備蓄品を放出したあとは、倉庫を防災ステーションや災害対策本部として二次活用する構想をもち、そのためのオプションを増やすことが今後の目標になっています。

「例えば倉庫の上にオプションでソーラーパネルを設置すれば、エネルギーが確保できてLEDライトが灯り、地域の人は光の中に集まってくるでしょう。倉庫は断熱性に優れているので寝ることもできるし、簡易トイレや雨水タンクを装備すればより安心して過ごせます。地域によって必要なアイテムは変わりますから、オプションをさらに充実させ、本当に役立つ防災備蓄倉庫をご提案することが私たちの使命です」と秋池さん。

防災士である秋池さんと佐藤さんは、いざ

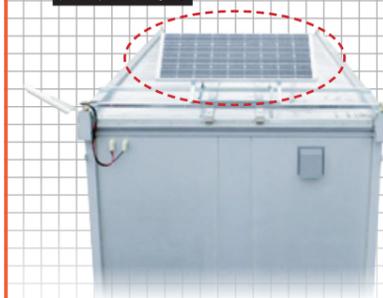
という時の心構えについて、「災害時にはまず自分の身を守り、生き抜くことが重要です。そして水や食糧を備えておくことが、家族や社員、地域の人を守ることに繋がります。職場もご家庭も、最低3日間の備蓄はとても重要です!」と語ってくれました。コストや置き場の関係から、つい後回しにしがちな企業内の防災備蓄。東日本大震災が起きたこの3月に、改めて考え、備えることが大切です。

ユアサマクロス株式会社 (ユアサ商事グループ)

〒369-0112 埼玉県鴻巣市鎌塚1047
TEL 048-598-8712
<http://www.yuasamacross.co.jp/>

PRODUCT INFORMATION

ソーラーパネル



◆屋根に必要な最小限のソーラーパネルを設置すれば、ローコストでエネルギーが確保でき、携帯電話の充電やLEDライトが点灯できる

セキュリティBOX



◆倉庫のカギが入ったセキュリティBOXは、遠隔操作で開閉が可能

日本の国際消防救助隊 (IRT) が メキシコ地震災害現場で救助活動を行う

2017年9月20日にメキシコでマグニチュード7.1の地震が起こり、死者333人、負傷者1200人以上の被害が発生しました(メキシコ内務省発表)。東京消防庁の第六消防方面本部で消防救助機動部隊(通称ハイパーレスキュー)の総括隊長を務める依田次生さんは、国際消防救助隊員(以下、IRT)として現地へ赴任し、懸命な捜索活動を行いました。国境を超えた人命救助への思いを聞きます。

決して気負わずケガをさせない! 5つの方針をもってメキシコへ

▶昨秋、メキシコで甚大な地震災害が発生し、IRT登録隊員である依田さんは、すぐに現地へ派遣されたのです。

そうです。はじめにこの場をお借りして、地震災害の犠牲になられた方々に改めて哀悼の意を表しますとともに、被災された方々へのお見舞いと、一日も早い復興を心より祈念いたします。

今回の派遣隊は、われわれIRTを含む国際緊急援助隊・救助チーム72人となり、消防・警察・海上保安庁・外務省・JICA・医療関係者・構造評価専門家などから構成されています。そのうちIRTは17人(消防庁1人・東京消防庁6人・全国から10人)となり、こうした異なる組織のメンバーが成田空港に集結し、初顔合わせで小隊を編成しました。

▶海外派遣に際してのお気持ちは、どのようなものでしたか?

日の丸を背負っての活動であり、私は9人のメンバーを率いる小隊長に就きましたから、率直に言えば重圧を感じていました。ただ現場は常に冷静さが必要ですから、自分のなかに方針をもって活動しようと決意したのです。

私の方針の1つ目は、生存者の救出を何より大事にするが、長丁場の活動では決して気負わないこと。2つ目は、常に安全確保に努めて、隊員にケガをさせない、小隊長の自分もケガをしないこと。3つ目は感染防止・除染の徹底。4つ目は、日本が海外で人道支援を行うことによ



る「国益」をしっかりと捉えること。そして5つ目は、死者に対して心からの礼を尽くす、というものでした。

組織全体を統括する外務省の団長からも、心をひとつに、日本らしい凛とした活動しよう、そして治安面に注意して自分の身は自分で守る、という訓示があり、それを受け止め、緊張感をもって現地入りしました。



依田次生氏 東京消防庁 第六消防方面本部 | 消防救助機動部隊 総括隊長

PROFILE

1985年東京消防庁入庁。特別救助隊員、特別救助隊長、第二消防方面本部 消防救助機動部隊・隊長、芝消防署・大隊長、第六消防方面本部 消防救助機動部隊・部隊長、現在は同部隊・総括隊長を務める。
2015年10月～2017年9月までの2年間、国際消防救助隊の登録隊員になる。
2017年4月～、国際緊急援助隊・救助チームの技術検討員になる。
2017年9月21～28日まで、メキシコ合衆国地震災害に伴う国際消防救助隊員、国際緊急援助隊救助チーム・小隊長として派遣活動に従事する。
ほかには三宅島噴火災害、洞爺湖サミットに伴う派遣活動の任務に就く。
茨城県常総市(鬼怒川決壊)の水災では、統合機動部隊隊長(兼)都大隊長として派遣活動に従事。

◀「オレンジの制服に憧れてレスキュー隊員になった」と依田さん。32年のキャリアを活かして後進の指導に力を注ぐ

余震とスコールが頻発するなか、 懸命な捜索活動が続いた

▶現地の様子はどのようなものでしたか?

首都のメキシコ・シティは標高が2240mあり、富士山の5合目(2220m)より高いため、空気が薄く、激しく動くとすぐに息切れがする状態でした。余震による作業停止や撤退もあり、またスコールで体温が奪われ、活動を中止する場面もありました。治安面では今回、警察車両が護衛として付き、私たちの車両を先導してくださいました。

▶依田さんの小隊はどのような活動を行ったのでしょうか。

私たちの小隊はまずブレターニャという街に着いたのですが、ここは鉄筋コンクリート構造の7階建てくらいの共同住宅が、地震で半分ほどに潰れてしまっていたのです。パ

ンケーキクラッシュした建物が、街の南北に約40棟点在している状況でした。現場を仕切っていた海軍から、この一角に19歳の女性がいたという確度の高い情報を得て、そこで救助活動を開始しました。

崩れ落ちた住宅はもはやコンクリートの山のように、二次崩落を防ぐため支柱を設置しながら私たちはレスキューツールで、その山を少しずつ慎重に砕き、奥の方へ深く掘り進んで行ったのです。作業後半はパールを用いたり、手掘りもして、要救助者の体を傷付けない作業に徹しました。11時間に及ぶ捜索の末に女性を発見しましたが、すでに意識が



なく、残念ながら生存は叶いませんでした。

私たちは土やガレキに埋もれた足や手をきれいに掘り出し、ご遺体が搬送される際にはヘルメットを外して整列して、亡くなった方へ哀悼の意を表して黙とうを捧げました。日本チームらしく、礼を尽くすことができたとは確信しています。

次のトラルバンという街も被害が甚大でした。マンションが一気に潰れ、家の中にあっただろうカーテンや衣類が布のようにたなびいているのです。ここでは外国部隊がすでに遺体を数体発見し、その後も近くに生存反応があるということで捜索を始めました。



>>> 国際消防救助隊 (IRT) とは?

海外で大規模な災害が発生した場合に、消防機関の高度な資器材や技術を活用した捜索救助などの国際緊急援助活動を実施するため、全国の消防本部の協力を得て、1986年に発隊。現在は国際緊急援助隊・救助チームの中核として活動。過去20回にわたり、世界各国の被災地へ派遣されている。英語の名称: IRT= International Rescue Team of Japanese Fire Service / 愛称「愛ある手」。



◀依田さんが所属する震災部隊は、クレーン車、スーパーボンパー、屈折放水塔車などの特殊車両20台を配備。どの車両も驚くほどピカピカに磨かれていた!



◀総務省消防庁主幹のIRT連携訓練(車両からの救助訓練の様子)

同行していた構造評価の専門家と連携して現場の状況を確認し、その後、コンクリートの閉鎖空間(40~50cm)にショアリング(支柱を設置して倒壊防止)をしながら隊員を中へ進入させるという、非常に困難な活動を余儀なく実施したのです。

現場で認知した生存反応は、最終的には犬の可能性が高いという結論に達し、発災から100時間以上閉じ込められていた犬を救助し、飼い主の元へ返すことができました。こうした様子は現地メディアで紹介され、賞賛の声をたくさん頂戴したことが励みになりました。

相手国の状況に配慮しつつ、日本側の思いを真摯に伝える

▶メキシコの活動ではどのようなご苦労がありましたか?

私は相手国との交渉が重要であり、そこが難しいところだと思いました。私たちが現地に着いたのは、発災から約50時間後であり、その間、地元の救助隊や外国部隊の活動が進行しているわけです。ひとつの現場を複数の組織が分担する場合、今回のような日本とメキシコの二国間合意に基づく派遣であっても、現地の責任者を探して、各種の決め事を交渉する必要があるのです。

そうした相手国の状況に配慮しつつも、私たちは「日本の救助隊は14時間のフライトによって、メキシコ国民のために現地入りしました。日本チームは国際規格ヘビー級ライセンスをもち、技術と効果的な資器材を有して



◀震災部隊の訓練場では、ガレキの山や閉鎖空間を造り、震災現場の臨場感をもって訓練に臨む

います。メキシコのために役立ちたい。必ず役に立ちます」と真摯に訴え、理解を求めました。交渉や信頼関係の構築は非常に重要であり、同時に難しいものだ実感した次第です。

▶依田さんが思うIRTのやりがいとは?

人を救出することに関して、人種も国境も関係ありません。そうしたものを飛び越え、人命をすべての中心に据えて、要救助者のために全力を尽くせることが大きなやりがいです。そしてIRTの代表として海外で活動できたことは、消防救助の本職として大変光栄なことだと感じています。

またメキシコ派遣中、隊員たちは非常に忍耐強く、勇敢に活動してくれました。小隊長として頭が下がる思いであり、今ふり

かえても感謝の気持ちでいっぱいです。関係各位の後方支援にも心からお礼を申し上げます。

▶今後の目標を教えてください。

私は現在、総務省消防庁主幹のIRT連携訓練等において、国際緊急援助隊救助チームの技術検討員として隊員の指導等に当たっています。この訓練ではIRTの登録隊員が一堂に会し、国際規格に則った救助・捜索方法を学びます。と同時に、技術検討員らが意見交換し、より効率的な活動を目指して技術のブラッシュアップを図って行きます。こうした場で私が海外派遣で得た知見を後継者に伝え、今後の派遣活動に反映させることが今の目標であり、課された使命であると痛感しています。

屠龍技の精神を 消防人の理念に!

依田さんが所属する部隊の心得は、中国の思想家「莊子」の書にある「屠龍技」の精神です。龍の出現の有無に拘わらず、一撃のもとに屠(ほふ)るため、常に技を磨くという教えです。この精神を「消防人の理念」に掲げ、近い将来起こりうる大災害に対処すべく、隊員一同が日夜訓練に励んでいます。

東京国際消防防災展 2018

Tokyo International Fire and Safety Exhibition 2018

入場無料(登録制)



2018年5月31日(木)→6月3日(日)
10:00—17:00(最終日は16:30まで)

会場 東京ビッグサイト 東5・6・7ホール・東棟屋外展示スペース

主催:東京消防庁・株式会社東京ビッグサイト・東京国際消防防災展2018実行委員会

http://www.fire-safety-tokyo.com/ 東京国際消防防災展 検索

3.11 東北を忘れない... Vol.10

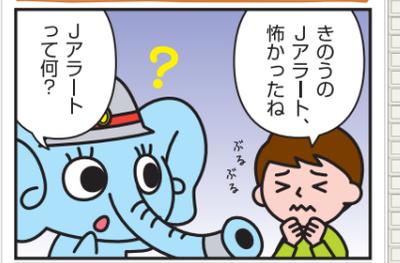
2016年12月から「復興祈願 心をつなぐ 若林シーサイドマラソン」というマラソン大会を開催し、2017年、2回目の開催を終えました。仙台市若林区の藤塚地区一津波被害があった沿岸部に、現在「避難の丘」が整備されています。これは津波情報が入った際、近くにいる方がすぐに逃げられるように作られた小高い丘なのですが、その付近に新しくできたサイクリングロードを使用したマラソン大会です。海岸沿いを走るの、少しずつ復興していく様子を見ながら走って、ここで起こったことを忘れないこと、他の地域の方々にも語り継いでいくことを目的として始めました。

参加者全員に地元団体の協力を得て作った豚汁のふるまい、優勝者には若林区で採れた野菜を贈呈するなど、地元の皆さんの顔を感じられる企画を実施しました。県外からご参加の方からは「毎年復興の進み具合を見ることができてありがたい」といった感想や、この地域にお住まいの方からは「震災後は一歩も足を踏み入れることがなかったけど、今回来ることができた。津波被災地でこういったイベントを企画してくれてありがとう」といったお声を頂戴し、開催できて本当に良かったな、という気持ちになりました。今後できるだけ続けていき、復興を見守ってまいります。

若林シーサイドマラソン実行委員会 日下雄介



Jアラートってなに?



〜くらしを守る 企業を守る 社会を守る〜

LUKAS eドローリック (第2世代) **新登場!!**

第2世代の特徴

- パワーアップ! 使用時間が従来の2倍!
- 軽量化!

SP555E2 スプレッダー

S312E2 カッター SC250E2 コンピュール

電動油圧救助資器材

帝国繊維株式会社

Normeca Asia
SUPPLIER OF MEDICAL EQUIPMENT

日本で最初に災害・救急医療を導入!
「正しい教育」と「正しい装備」を提供します!

http://www.normeca-asia.jp

株式会社ノルメカエイシア 東京都台東区浅草橋3丁目19-3
TEL:03-5687-3899(代) FAX:03-5687-3911

災害現場で活動する人々を応援する カタログ&情報マガジン

Rising
Personal Protect Equipment for Fire Fighters of Japan

http://rise-nippon.co.jp

RISE 株式会社ライズ
〒730-0055 広島市中区南千田西町4-11
TEL.082-241-0119 FAX.082-241-0118

消防用品総合商社 [URL] http://www.akao-co.com/

ホルマト油圧救助器具 **消防特殊車両** **消防服装関係**

東京営業部: 東京都千代田区外神田 6-13-13 TEL: 03-3832-2201 FAX: 03-3833-6217
大阪営業部: 大阪市西区新町 4-13-1 TEL: 06-6532-4131 FAX: 06-6536-7456
福岡支店: 福岡市博多区那珂 3-11-20 TEL: 092-431-9221 FAX: 092-451-3433
名古屋支店: 名古屋市東区葵 3-23-10 TEL: 052-934-2611 FAX: 052-934-2615
仙台営業所: 仙台市青葉区花京院 2-1-61 TEL: 022-722-0884 FAX: 022-722-0796

国際緊急援助隊・救助チーム医療班レポート

医療班の役割とは、救助チームに
ベストな環境を構築すること。

順天堂大学医学部附属練馬病院(東京都練馬区)の救急室で看護師として働く坂本良子さんは、海外の都市型災害に対応する国際緊急援助隊・救助チームの「医療班」メンバーとしても活躍中です。昨秋、救助チームに帯同して赴任したメキシコでのご経験を語っていただきました。(関連記事:本誌P8~)。

◆お仕事の内容を教えてください。



私は順天堂大学医学部附属練馬病院に勤務し、今は救急室の看護師として働いています。24時間患者を受け入れる非常にタフな職場ですが、おかげで1~2時間眠ると気力・体力が復活する! そんな体質になりましたね(笑)。

◆国際緊急援助隊(以後 JDR)・救助チーム医療班のメンバーだそうですが、活動を志望されたきっかけは?

以前勤務先に、JDRに登録している医師が在籍しており、当時、救助チームに医療班を帯同させよう、という活動を推進していました。私は海外でも医療貢献の道があることを知り、「将来は医療班のメンバーになって、救助活動をする人を支え、要救助者を救助したい」と思ったのです。現在の所属にもJDR救助チーム医療班検討員をしている医師がおり、学ばせていただいています。また看護学生の時から、「どんな過酷な現場でも、決して傍観者ではなく、自分が直接関わって助けたい」という思いもありましたね。救命救急のキャリアを積んだのち、JDR医療チームに登録しまし



◆国際緊急援助隊・救助チームの指揮本部の様子

た。その後、JDR救助チームの専門的な訓練を受け、2016年にJDR救助チーム医療班に登録しました。

◆2017年9月、甚大な地震災害が発生したメキシコへ赴任されたそうですね。

はい、メキシコ合衆国に派遣されたJDR・救助チームは72人、そのうち医療班は5人(医師3人、看護師2人)。医療班の役割は文化や医療、生活水準の違う被災国へ派遣される隊員の健康衛生管理と、要救助者及び救助犬への医療処置です。地震被害は一部の区画で建物崩落が激しく、不安定で捜索救助活動の困難をきたしました。不安定な現場での捜索救助活動が持続し、隊員のストレスも多い現場でした。幸い隊員に大きな怪我や病気はありませんでしたが、救助隊員の衛生健康管理を行う医療班の必要性を改めて感じました。また医療班が、現地地元メディカルチームとコンタクトを積極的にとり、要救助者の医療活動がスムーズに行えるように調整いたしました。日本は東日本大震災時にメキシコチームの救援救助支援を受けています。今回の派遣でメキシコに貢献できたことは大きな意義があったと考えます。私たち救助チームの派遣活動は終わりましたが、帰国してからも被災された方々の哀悼と被災地の早期復興を願いました。



◆メキシコの人を書いてくれたお礼の言葉のプレート

◆医療班のやりがいとはどのような点ですか?

国際緊急援助隊救助チーム医療班は普段の臨床活動とは異なるところが多くあります。1番の役

坂本 良子さん

2000年看護師資格取得。
順天堂大学医学部附属練馬病院「CU」を経て救急室に勤務。
国際緊急援助隊・救助チーム医療班。
日本DMAT隊員。



メキシコ赴任の際、上司は「頑張って!」と声をかけてくださり、同僚は「誇りに思う」と言ってくれたのです。院外活動を支えてくれる職場の応援が温かく、感謝の気持ちでいっぱいです!

割は救助チームが、要救助者を捜索救助するためにベストなコンディションで臨めるように医療専門家として関わることです。その為には普段行なっている臨床医療だけではなく、様々な分野の知識、技術、バイタリティーが必要になります。救助チームが活動に集中している時は、医療班が現場で機能しているのだと実感できてほっとしますね。

逆につらかったのは、厳しい局面で決断に苦慮する隊長、隊員たちの背中を見た時です…。私達医療班は、医療専門家としての意見を伝え連携したり、隊員の心中を察しつつ、少しでもバックヤードでリラックスできるように、環境調整しました。

◆これからの目標をお聞かせください。

JDR救助チームに医療班が正式に帯同するようになって歴史は長くありません。医療班の先輩方は苦労しながらも救助チーム医療班を構築し、今では国際緊急援助隊救助チームには医療班は無くしてはならない存在になっていると思います。今回の派遣で得た経験を発信すると共に、救助チーム医療班の「継承と発展」に尽力したいです。JDR救助チームがより良い活動が出来き、被災者を救出できるように、医療連携体制作りや、医療班の技能向上を目指しています。欲をいえばJDR救助チームから国内災害時の捜索救助と医療連携に発信をし、多くの被災者を助けられるようになったら良いと考えています。



防災用空気布団 安心の Made in Japan

非常時の睡眠を高機能でサポート!
ホワイトエアーマット

専用のハンドポンプで空気入れもラクラク!!

- 肌触りが良く快適!
- 丈夫な四層構造で長持ち!
- 空気栓が小さく身体に当たりづらい!

【製造者・販売者】
幸立化成工業株式会社
【お問合せ先】
TEL.049-297-5611
幸立化成 検索

自治体の皆さまへ
冷たい床の上でも暖かく寝心地バツバツ!
避難生活の必需品!
コンパクトにまとめて保管がラク!

編集後記

いつ起こるか分からない災害に備え、危機管理に対する取り組みや現場での活動内容を把握し周知することで、今まで以上に意識して考えるきっかけになればと感じました。弊社で、国際消防救助隊の連携訓練に携わっている経緯もあり今回、直近で起きたメキシコ地震で派遣された方々のお話を救助隊員・医療班、それぞれの視点で何うことができたのは自分にとって貴重なものでもありました。

編集員/岩出 典子